

首都圏中央連絡自動車道 江戸崎橋(下部工)工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	図面190/232 P3橋脚土留工詳細図	図面中 側面図 ボーリング柱状図において、地表付近のN値が、『50/10』と表示、土留工数量集計表では、『鋼矢板打設 Ⅲ型 N≦25』と記述されています。 土木工事基準書(P6-25)に従い、換算N値を計算すると、換算N値=1500÷10=150となり、土留工数量集計表の『鋼矢板打設 N≦25』の記述と異なり、整合がとれていません。ご確認のほどよろしくお願いいたします。	土留工数量集計表の下に記載のとおり「柱状図によらず土留工数量集計表に明示したN値を適用」としております。
2	図面191/232 P4橋脚土留工詳細図	図面中 側面図 ボーリング柱状図において、地表付近のN値が、『50/9』と表示、土留工数量集計表では、『鋼矢板打設 Ⅲ型 N≦25』と記述されています。 基準書(P6-25)に従い、換算N値を算出すると、換算N値=1500÷9=167となり、土留工数量集計表の『鋼矢板打設 N≦25』の記述と異なり、整合がとれていません。ご確認のほどよろしくお願いいたします。	質問番号1のとおりです。
3	図面198/232 P14橋脚土留工詳細図	図面中 側面図 ボーリング柱状図において、『50/22』と表示、土留工数量集計表では、『鋼矢板打設 Ⅲ型 N≦50』と記述されています。 基準書(P6-25)に従い、換算N値を算出すると、換算N値=1500÷22=68となり、土留工数量集計表の『鋼矢板打設 N≦50』の記述と異なり、整合がとれていません。ご確認のほどよろしくお願いいたします。	質問番号1のとおりです。
4	図面202/232 P18橋脚土留工詳細図	図面中 側面図 ボーリング柱状図において、『50/19』と表示、土留工数量集計表では、『鋼矢板打設 Ⅲ型 N≦50』と記述されています。 基準書(P6-25)に従い、換算N値を算出すると、換算N値=1500÷19=79となり、土留工数量集計表の『鋼矢板打設 N≦50』の記述と異なり、整合がとれていません。ご確認のほどよろしくお願いいたします。	質問番号1のとおりです。
5	図面203/232 P19橋脚土留工詳細図	図面中 側面図 ボーリング柱状図において、N値が、『50/29』と表示、土留工数量集計表では、『鋼矢板打設 Ⅲ型 N≦50』と記述されています。 基準書(P6-25)に従い、換算N値を算出すると、換算N値=1500÷29=52となり、土留工数量集計表の『鋼矢板打設 N≦50』の記述と異なり、整合がとれていません。ご確認のほどよろしくお願いいたします。	質問番号1のとおりです。
6	図面204/232 A2橋台橋脚土留工詳細図(その1)	図面中 側面図 ボーリング柱状図において、N値が、『50/17』と表示、土留工数量集計表では、『鋼矢板打設 Ⅳ型 N≦50』と記述されています。 基準書(P6-25)に従い、換算N値を算出すると、換算N値=1500÷17=88となり、土留工数量集計表の鋼矢板打設最大地盤N値(N≦50)の記述と異なり、整合がとれていません。ご確認のほどよろしくお願いいたします。	質問番号1のとおりです。
7	特記仕様書 24-4-1コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積を施工する際の出入口は、高速道路からと考えてよろしいですか。ご教授ください。	高速道路上から入退場が必要な場合は高速道路上からの入退場が可能であるものとお考えください。

首都圏中央連絡自動車道 江戸崎橋(下部工)工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
8	特記仕様書 24-4-1コンクリートブロック積工	上記が高速道路からの入退場とする場合、労務、機械の運搬及び材料(砕石、生コン等)の運搬に生じる高速代は、単価に上乗せてよろしいですか。ご教授ください。	関連する単価項目及び共通仮設費に含まれるものとお考えください。
9	特記仕様書 9-2本線夜間通行止め	特記仕様書に9-2に、『仮設防護柵A、B設置作業時は、本線夜間通行止めとする』という内容が記述されています。 この場合、現場に入退場時の高速料金は、発生しないと考えてよろしいですか？ご教授ください。	発生するものとお考えください。
10	2月21日 NO.17の回答について	『割掛け対照表において、客土掘削及び捨土掘削時に○がついている。客土掘削及び捨土掘削でも、工事車両泥落しを利用するのか？』の質問に対し『その通りです』と回答していますが、工事車両泥落しの設置位置は、『稲敷市道108号線と仮設工事道路①の交差部』と『稲敷市道5304号線と仮設工事用道路②の交差部』の2箇所です。そのため、客土掘削及び捨土掘削時の場合、高速道路走行後、稲敷東ICで降りてから工事用車両泥落しに向かう、運搬ルートを採用していると考えてよろしいですか。ご教授ください。	貴社のおっしゃる運搬ルートは想定しておりません。
11	ETC料金について	ETC料金を計上する場合、『ETC』と『ETC2.0』があります。どちらを用いて、単価に計上すればよろしいですか？ご教授ください。	使用を想定されている種別で計上してください。
12	2月24日 No.6.No.7の回答について	2月24日 No.6.No.7の回答では、『客土掘削、捨土掘削の土砂運搬時に発生するETC料金は、諸経費①に計上』、『盛土工の材料運搬時に発生するETC料金は、単価項目に計上』と回答しています。この2つの回答は、整合がとれていないように思われますので、確認のほどよろしくお願いいたします。	2月24日付け質問に対する回答の質問番号6.7の回答のとおりで相違ありません。
13	2月24日 No.1 回答について	『鋼矢板IV型 16.5m×39枚は長さ12m以内で搬入・搬出し、継手無で打設・引抜する条件で積算する。』と質問に対し、『その通りです』と回答しています。 これは、鋼矢板を継いでから打設、引抜後に切断するという考えでよろしいですか。ご教授ください。	そのとおりです。
14	3/6の訂正 図面186/232 A1橋台土留工詳細図	3/6の訂正図面 A1橋台の土留工数量集計表において、『切断延長55.2m』と記述されています。上記の考えが正の場合、切断延長は、 $L=(39枚(継手部)+64枚(継手部)+64枚(頭部固定)+7枚(頭部固定)) \times 0.4m=69.6m$ になると思います。切断延長の数量の確認をお願いします。	切断延長は55.2m で相違ありません。

首都圏中央連絡自動車道 江戸崎橋(下部工)工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
15	労務単価について	今回の入札において、公共工事設計労務単価は、『令和5年3月の労務単価』の採用と 考えてよろしいですか。 ご教授ください。	単価の取扱いについては当社HP(https://www.enexco.co.jp/bids/sekisan/)をご覧ください。